

大会名称: 第25回東北大学バスケットボールリーグ  
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 青森中央学院大学第2体育館  
試合区分: No. 0831B2 1次リーグ女子  
期日: 2024/8/31(土) 主審: 水木 順仁  
開始時間: 12:00 副審: 石河 宏美  
副審: 塩田 幸樹

仙台 一部3位	○ 128	33 -st1- 6	● 30	岩手 一部6位
		32 -2nd- 6		
		30 -3rd- 10		
		33 -4th- 8		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

仙台大学

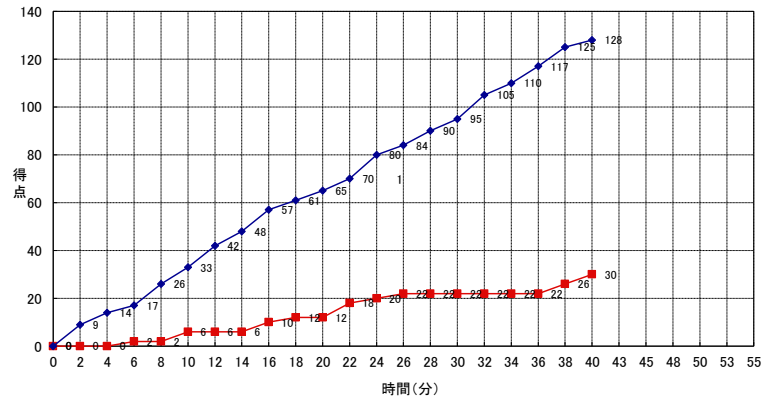
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
10		小山 ひなた	15	3	4	2	10	2	2	2	1	1	2	3
5	*	田澤 潤	2	0	1	1	1	0	0	0	3	1	4	0
6		吉越 燭乃	13	3	4	2	2	0	0	1	3	0	3	3
7		大久保 風紗	8	2	3	1	3	0	0	0	1	0	1	1
8	*	星 尋菜	14	4	3	1	3	0	0	0	2	0	2	0
11		奈良 梓沙	6	0	0	3	5	0	0	0	1	1	1	0
12		川島 紫都	18	4	7	3	8	0	0	0	0	1	1	4
16		高橋 杏実	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0
17		戸村 ふうか	11	1	1	4	6	0	0	0	2	1	3	1
18		俣刈 あゆみ	11	3	7	1	7	0	0	1	1	0	1	3
19	*	齋藤 亜虹	4	0	1	2	3	0	0	0	0	1	1	1
21		神 琴美	9	1	4	3	6	0	0	0	1	0	1	6
25	*	石川 楓可	6	0	1	3	6	0	0	1	4	5	9	2
26		早川 菜々	7	0	0	3	5	1	2	0	7	2	9	0
28	*	伊藤 愛実	4	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
TEAM														0
合計			128	21	37	31	69	3	4	8	25	13	38	24
				56.8%		44.9%		75.0%						

岩手大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
24	*	松尾 彩加	8	2	1	1	1	0	0	0	0	4	4	1
13		山根 愛絵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		稲村 朱音	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		阿部新菜	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	1	0
19	*	増田 里央	4	0	0	1	8	2	4	2	2	4	6	0
23	*	山下 結生	9	1	3	3	12	0	0	1	0	3	3	2
31		大山和奏	2	0	1	1	4	0	0	1	0	0	0	0
78	*	藤井 優依	7	0	1	3	9	1	2	1	1	4	5	2
0	*	西川恵生	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
TEAM														0
合計			30	3	7	9	37	3	6	5	5	15	20	5
				42.9%		24.3%		50.0%						

PTS: ポイント  
M: 成功  
A: 試投  
%: シュート率  
FG: フィールドゴール  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FT: フリースロー  
F: ファウル  
OR: オフェンスリバウンド  
DR: デフェンスリバウンド  
TOT: トータルリバウンド  
AS: アシスト  
S: スターター  
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

仙台大学が序盤から激しいディフェンスで相手のミスを誘う。さらに、3ポイントシュートを要所で決めリードを広げる。一方で、岩手大学は積極的な1対1で攻め続け、23番がジャンプシュートを決めた。33-6で第一ピリオド終了。

○第二クォーター

仙台大学は、メンバーを大幅に変更したもののディフェンスの勢いを弱めることはなかった。オフェンスでは、3ポイントシュートを6本沈めリードを広げ続けた。一方の岩手大学も23番が3ポイントシュートを決めるなどして、65-12で前半終了。

○第三クォーター

仙台大学ボールから始まった後半だが、岩手大学がスティールをして24番が3ポイントシュートを決めた。その後すぐに仙台大学が3ポイントを決め返すも、24番がさらに3ポイントを決め返した。第三ピリオド後半は、仙台大学が淡々とシュートを決め続け95-22で終了。

○第四クォーター

仙台大学の激しいプレッシャーディフェンスから、スティールを量産し得点を重ねた。岩手大学は、点差が開いてしまったものの果敢にリングに攻め続け得点した。最終仙台大学ベースの試合となり、128-30で試合終了となった。

○総評

仙台大学は、序盤から激しいディフェンスを繰り広げ、相手のミスを誘って点を重ねた。岩手大学は、1対1で積極的にリングに攻め続け、65-12で前半を折り返した。後半の最初は、岩手大学の3ポイントシュートから始まった。その後は、仙台大学の勢いに押されて岩手大学が得点を重ねることは難しく、128-30で仙台大学が勝利した。